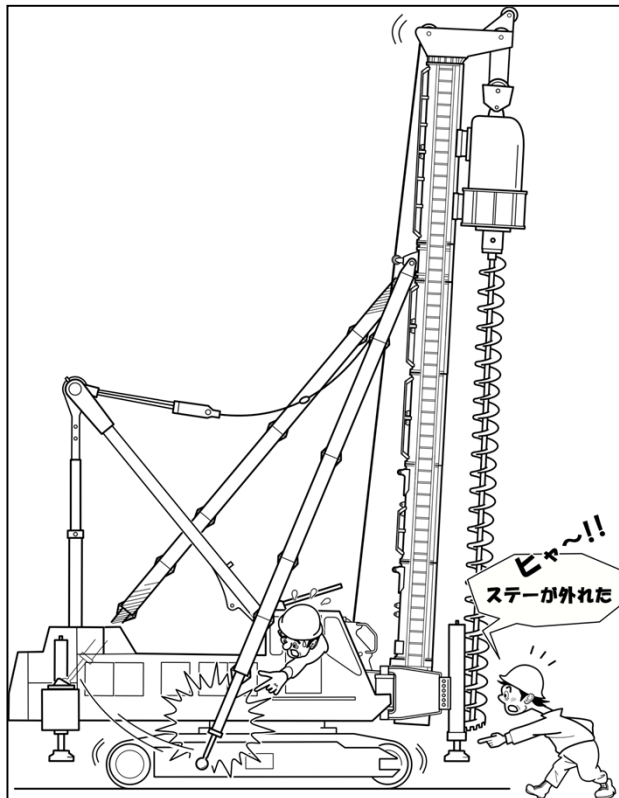


事例-1

事故内容 3点支持式くい打機のバックステー抜け落ち

くい打機にアース・オーガを装着して削孔中にオーガを引抜いた所、右側バックステーがシリンダの球座から抜け出して地上に落下した。

- ・事故現場 : 建築基礎工事
- ・被災状況 : なし



事故原因

- ①球座押えカバー(二つ割)の取付けボルトには緩み等の異常は認められなかったが、カバー自体は 外側へまくれ変形して大きく摩耗していた。
- ②特定自主検査の記録では検査がなされていたが、摩耗量の測定など十分な検査がなされなかった可能性がある。

対策

- ①球座部分の遊びが大きい場合は、カバーを分解して構成部品の摩耗度合いを測定する。
- ②検査者は機械が施工状態の姿勢で点検が困難な個所については、検査方法や診断方法等について、日常的に研鑽を図る

関係法令

法20(1)(事業者の講ずべき措置等)
法26 (労働者の遵守義務)

則165 (修理等)
則167 (定期自主検査)
則169 (定期自主検査の記録)
則171 (補修等)
則192 (点検)